

## 手術前後の患者さんへの対応について 「患者さんの自己管理の徹底に努めています」

### 手術当日まで

扁桃凝固治療を受ける患者さんへの指導は、手術前の血液検査時にいくつかの注意点をお話するところから始まります。

まず、事前の準備としてうがいの練習をしておくように伝えています。これは、うがいで行う表面麻酔の訓練という意味ですが、通常の水と違って麻酔薬は粘度があり、のどに貼り付くような状態になります。このため非常にうがいしにくいうえ、15分間もの間ずっと上を向いてうがいするということは日常では経験しないことです。これを手術時に初めて行うのは非常に辛い場合があります。ですから毎晩の歯磨き時に1分間でも上を向いて練習して下さいと指導しています。

また、糖尿病や高血圧などの内科疾患のある方に対しては、事前に主治医に扁桃の手術を受けることをお伝えいただき、食事がとれない手術当日の朝に、どのようにお薬を飲むのかについて指示を受けておくようお願いしています。

さらに、手術時には配偶者の方、未婚の若い方の場合は親御さんが付き添って来院していただくようお願いいたします。これにはいくつかの理由がありますが、一つは手術に対する心構えをしっかり持ってもらう目的であり、特に2回目以降の手術では安易な気持ちになる患者さんもみられ、まれに予約した手術日に来院しないようなことがありましたので、この方法をとるようにいたしました。また逆に、男性の方に多いのですが術前に非常に緊張されることがあり、そんな場合には付き添いの方がいることが、安心して、落ち着いて手術を受ける助けになっています。

### 手術時および術後のフォロー

手術は朝9時から開始しますので、患者さんには10分前までにお入りいただき、付き添いの方がいること及び食事をしていないことを確認し、血圧と脈拍を測定して、精神安定剤（ジアゼパム錠）を服用した後に麻酔のうがいを行ってまいります。精神安定剤の服用は過度の緊張で血圧が上がってしまう患者さんがみられたことなどの理由で行うようになり、より落ち着いた状態で手術を受けていただけるようになりました。これは薬の効果と同時に、服用したという精神的効果が大きくあらわれていると感じています。

うがいによる表面麻酔を終えた患者さんは局所麻酔の注射をし、待合室で15分間待機していただきます。その間に術後の注意（食事、服薬、うがい等）を記載したリーフレットをしっかりと読み込んでいただき、質問があれば術後にお受けする旨を伝えます。

手術が終わりましたら、患者さんには待合室で30分間お休

みいただきますが、その間に付き添いの方に院外の薬局へお薬を取りに行ってください。この鎮痛剤は術後すぐに服用するように指示しています。以前、比較的近所の患者さんでしたが、薬を飲まずに家に帰ったところとても強い痛みで苦しんだという方がいたこともあり、今はどんなにお近くの方でも、手術の後には何か乳製品（カフェオレやホットミルク等）をお腹に入れて、薬を飲んで帰るようにと指導しています。

また、食事については特にトリの唐揚げなどを丸飲みするようなことが非常に危険ですので、患者さん本人と付き添いの方には1週間くらいは肉料理をやめておきましょうと指導する機会が多いです。この点でも、実際の食事を管理する奥様やお母様が付き添われていることはとても重要であると思います。

### 遠方の患者さんへの留意点

最近は遠方の患者さんが多くなり、地元では耳鼻科を受診せずに来院される方もみられます。その様なケースでは、手術後の出血への備えという意味もあり、手術前に地元の耳鼻科に行って手術後の対応をお願いしておくよう指導しています。また術後1か月間は手術を受けたことを記した書状と服用薬を記載したものを持って歩くようにと伝えています。

### ■術後の注意をまとめたリーフレット

どの手術後にも注意していただくこと  
術後1ヶ月間は、飲酒・喫煙を控えて、節制につとめて下さい。  
暴飲暴食・不衛生は危険な術後出血の原因になります。  
腫の唐揚げ、天ぷらフライの翌日、トーストの耳などを無理に  
飲み込むと、のどの腫に触れて出血の原因になります。十分に噛み  
砕いてから飲み込むようにして下さい。術後2週間くらいですが、  
特に術後出血の起こりやすい期間で注意を要します。  
術後の飲み薬は5日間処方されています。薬の添付文書をよく読  
んでおいて下さい。痛み止めは、痛みが強いようなら1日4回まで  
内服していただいて結構です。術後5日目以降にも、痛みやつら  
い症状が続く場合には再診して治療を受けて下さい。  
薬房で薬を受け取られましたら、術後の痛みが強くなる前に、ミ  
ルクやカフェオレ、ミルクティー等の乳製品をお腹に入れてから、  
受け取った薬を1回服用した上で、ご帰宅下さい。  
手術当日の食事は、うどんやお粥などの軟らかいものを食べて下  
さい。昼食は13時以降とし、夕食は通常の時間に食べていただい  
て結構です。のどが痛いからといって食事を摂らないのは誤りの  
を避けますから、好ましくありません。ヴィターゼンゼリー、カ  
ロリーメイトなども結構ですから、カロリーと水分補給のために  
食事されるのがよいでしょう。  
うがいは1日5～6回行って、口内を清潔に保つようにして下  
さい。歯磨きは歯まで入ると傷口に触り出血の原因になりますか  
ら注意が必要です。  
手術当日の16時すぎに、のどの痛み具合、出血の有無、のどの  
腫れの状態等について、電話（03-5729-4187）でお知らせ下さい。  
電話していただけない場合には、次回以降の手術をお断りするこ  
とがありますので、ご了承下さい。  
次回の来院は、術後の経過に問題がなければ術前のお約束する1ヶ  
月後くらいが目安です。次回の手術を予定されておられる場合には、  
その時でも結構です。  
並井耳鼻咽喉科クリニック 電話：03-5729-4187

(担当看護主任・談)